



パワー浜松ロータリークラブ週報

クラブテーマ: 全員参加で繋がりをより深めあおう

パワー浜松ロータリークラブ (2015-16年度 会長: 知久 武 幹事: 鈴木 尚孝)
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松 4307 号室
Tel: 053-452-0800 Email: info@power-hamamatsurc.jp
http://www.power-hamamatsurc.jp

創立: 2002年10月22日 認証伝達式: 2003年4月29日 スポンサークラブ: 浜松中RC

第617回例会 3月1日 AM7:30~8:30

オークラクトシティホテル浜松3Fチェルシーの間

- 司会: 中野敬司 村井睦彦 松井進 ●点鐘: 知久武
- ゲスト: 米山記念奨学生 于春蘇さん
- 議事: 新世代奉仕PJ「国際ロボット大会WROについて」

〈出席報告〉

会員数 79名
出席数 58名 出席率 73.42%
前々回出席率 92.41%

■会長挨拶

知久会長: 先々週は風邪をひきましてお休みをいただきました。すみませんでした。先々週は肉料理が続きました。菊川のジビエの店で、ハクビシンやアナグマを食べました。その後、琵琶湖の北側でツキノワグマを食べました。また飛騨牛やPRCのゴルフ優勝でもらった三ヶ日牛を食べまして、肉の食べ過ぎでお腹をこわしました。

■幹事報告

鈴木尚幹事: 岩崎さんが体調不良のため2/22で退会されました。

そろそろ会員手帳の書き換えの時期になりました。文字や情報等の間違いがないかご確認をお願いします。

■委員会報告

Dグループ 龍谷さん: 2/18に浜松町中の居酒屋「いもはん」で会懇親会を開催しました。出席会員数は4名と少なかったですが金山土洲先生の濃い話で盛り上がりました。

Fグループ 村田さん: 一昨日の日曜日に館山寺の陶芸教室に6名で行って来ました。当会員原田さんの弟さんである荒川明さんの陶芸教室で電動ろくろによる陶芸を体験しました。男性に比べて女性陣は上手いですね。

米山記念部会からのお知らせです。于春蘇さんが今月で米山奨学生を終了されます。3/15夜7時から送別会をおこないます。皆様お出で下さい。

Hグループ 松島さん: 先週土曜日に4名で西区のうなぎパイファクトリーに行ってきました。ものすごい数の観光客の方がいらっしゃいました。ほとんど手作業で

ウナギパイが作られていることに驚きました。

Gグループ: サバイバルゲームに行ってきました。坂井さんが案外いい動きをされていました。

于春蘇さん: 私は日本に来てからもうすぐ6年、ロータリーに来てから1年になります。時間の経つのはすごく早いですね。一番最初のオリエンテーションは昨日のことのように感じます。みなさんに優しくしていただきまして、いつか第二の故郷の浜松のことを思い出すと、心が暖かくなると思います。



■スマイル

高部光司会員: 亡き母の葬送にあたっては、パワー浜松RC様より御生花、御弔電、御香典を頂き御礼申し上げます。また、ご多忙中にもかかわらずお奥の方々に御会葬を賜り厚く御礼申し上げます。今後ともよろしく願いいたします。



■ 議事

担当：新世代奉仕プロジェクト

「国際ロボット大会 WRO について」

福地会員：今日はロボットプログラミングを使った早期人材教育とロボット大会「WRO」についてお話をさせていただきます。

IT ロボット塾はNPO法人浜松ソフト産業協会の社長さんたちと静岡大学関係者の計10名が50万円ずつ出資して、2年前に株式会社として立ち上がりました。現在は生徒数が130名です。

今、日本のプログラミング力は世界的に見てかなり低い位置にあります。それは日本ではプログラムの学習を始める時期が、大学に入ってから始めるのが一般的になっていて、これでは学習時間が足りません。また、文系の学部を卒業して会社に入ったら、情報システム部門に配属されて、社内教育6か月でプログラミングを学び、現場に出ていくということもよくあります。したがって、先輩から教えられた目の前の仕事はできますが、プログラミングの基礎力がないので、あたらしいプログラミング手法にはなかなか対応できません。数億円をかける大きなシステムを組む場合は数人から数十人の共同作業でプログラムを開発しますが、プログラミング手法の共通化がなされていないので、最後に合体したときに動かないとかバグが出る等の問題がよく発生します。このような問題をなくすために、早期プログラミング教育が日本でも必要です。そのために私たちは今、ロボットを使った早期プログラミング教育を始めたのです。

今年は4月から静岡市、7月からは藤枝市でIT ロボット塾の教室が始まります。

ロボットを教材に使うのは、子供たちにとって「楽しい」が一番大事だと思ったからです。レゴを使ってロボットを組み立ててプログラムを作る、レゴマインドストームは非常に優れたIT教育教材です。一般的なプログラムはバグがあってもなかなかバグの場所がわからず修正が難しいですが、ロボットの場合はプログラムに間違いがあれば、その場で予想と違う動きをしますので、子供たちにもすぐに間違いがわかります。トライ・アンド・エラーの繰り返しです。

このレゴロボットを使ったロボット大会「WRO」が毎年世界で行われていますが、昨年は日本決勝戦で、浜松の小学生チームと中学生チームがそれぞれ日本一になりました。パワーポイ

ントの優勝チームの写真をご覧ください。昨年と一昨年8月にはWRO 浜松地域予選会がおこなわれまして、パワー浜松ロータリークラブの皆様にお手伝いいただきました。大変お世話になりました。今年も8/20と8/21に静岡文化芸術大学で予選会があります。ぜひ皆様のお力をお貸しください。

さて、ここからは前回の卓話の時に映像が出なくて皆様にご迷惑をおかけしたコンピューターウイルスとサイバーアタックのお話をしたいと思います。HP 上で見られる、リアルタイムのサイバー攻撃映像をご覧ください。このように今現在も世界中でたくさんのサイバーアタックが行われています。これは皆様のパソコンにも起こり得る身近な問題です。これを防ぐにはウイルス対策ソフトを入れておくことが大事です。また絶対に取り立てては困る重要なデータはネットにつながらないPCに入れることも必要です。

また、なりすましHP（フィッシングサギ）、ウイルス添付メールの問題もあります。なりすましHPは本物の銀行などのページと全く区別がつかない作りになっていますが、よく見るとHPのアドレスが違います。IDナンバーやパスワードを聞いてきたら危ないです。間違えて入力しないように注意しましょう。またメールにかわいい女の子の写真が添付されている場合や、外国語文字のメールは気を付けましょう。ウイルス感染の恐れがありますので、そく削除です。

人にあまり知られたくないHPを見るときは、シークレットモードにしてHP閲覧ができます。これですと、閲覧履歴が残らないし、相手先にも閲覧していることの通知が行きませんので安心です。この方法も覚えておいてください。

